

戦略の柱 3. 農業と観光を柱とした力強い産業と雇用の場をつくる

【1】戦略の柱の概要

本村は、農業と観光・リゾートを基幹産業として発展してきた村であり、特に農業の振興を求める声が非常に強くなっています。
このため、特色ある農業の村としての特性や「キロロリゾート」をはじめとする魅力ある観光・リゾート資源、都市に近い立地条件を生かしながら、農業と観光・リゾートの振興を重点的に進めていくとともに、林業や商工業の維持に向けた取り組みを推進し、将来にわたって持続できる産業の育成を進めていきます。

数値目標	基準値	目標値 (H31)	H27年度 実績	目標値の 20%	達成度 (%)	H28年度 実績	目標値の 40%	達成度 (%)	H29年度 実績	目標値の 60%	達成度 (%)	H30年度 実績	目標値の 80%	達成度 (%)	R1年度実 績	目標値の 100%	達成度 (%)	委員会評価
農業収入額(1戸当たり)	1,000千 円 (H26)	4,000千 円	1,200 千円	1,600 千円	75.0	1,200 千円	2,200 千円	54.5	1,200 千円	2,800 千円	42.6	1,200 千円	3,400 千円	35.3	1,200 千円	4,000千 円	30.0	③改善や工夫が必要
観光客数	380,000 人 (H26)	1,100,000 人	1,077,500 人	524,000 人	205.6	1,117,396 人	668,000 人	167.3	1,351,700 人	812,000 人	166.5	1,131,100 人	956,000 人	118.5	1,052,853 人	1,100,000 人	95.7	②概ね進んでいる

【2】講ずべき施策に関する基本方向

村全体の活力の維持と雇用の場の確保、観光・リゾートから定住・移住への展開を目指し、基幹産業である農業と観光・リゾートを柱とした産業振興等に向けた施策を推進します。

- 施策① 農林業の維持と新たな展開
- 施策② 観光・リゾート機能の強化
- 施策③ 起業・新産業開発等の支援と雇用対策の推進

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策① 農林業の維持と新たな展開

項 目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値(20%)	達成度(%)	H28年度実績	目標値(40%)	達成度(%)	H29年度実績	目標値(60%)	達成度(%)	H30年度実績	目標値(80%)	達成度(%)	R1年度実績	目標値(100%)	達成度(%)	委員会評価
認定農業者数	4人(H26)	50人	30人	13.2人	227.2	28人	22.4人	125	27人	31.6人	85.4	26人	40.8人		28人	50人	56.0	③改善や工夫が必要
新規就農者数(5年間の累計)	5人(H22～H26)	10人(H27～H31)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4人	10人	40.0	③改善や工夫が必要

内 容	担 当
○農業生産基盤の充実 ⇒基幹水利施設である落合ダムの適正な維持管理を図る。(基幹水利施設管理事業:15,929千円(事業費ベース))	産業課
○産地づくり対策の推進 ⇒未実施。	産業課
○食の安全・安心と環境に配慮した農業の展開 ⇒食育計画策定を検討中。各種補助事業にて支援対策実施。 ・土づくり対策事業 9,600,000円 ・農業用廃プラスチック回収事業 278,200円 ・環境保全型農業直接支援対策事業 1,738,400円 ・特別栽培農産物生産者支援事業(農薬、肥料の5割低減の取組(村は確認責任者として書類審査・現地確認を実施)) ・家畜防疫対策事業 60,000円	産業課
○農業経営の安定化の促進 ⇒農業振興センター運営補助金の交付。(7,687,700円)	産業課
○販売戦略の展開 ⇒「道の駅あかいがわ」農産物直売所の運営。 札幌市手稲駅、地下歩行空間での農産物PR販売。	総務課
○生産者組織の活性化 ⇒農業団体・部会活動支援事業 4団体活用 計334,700円	産業課
○後継者・新規就農者対策の推進 ⇒新規就農予定者として1名の研修受け入れを行った。	産業課
○鳥獣害対策の強化 ⇒アライグマ7頭、タヌキ6頭、エゾシカ15頭を捕獲。	産業課
○適正な森林管理・整備の促進 ⇒森林所有者から受託したようてい森林組合が事業主体となり約10.47haの造林事業を行った。	産業課
○地域材の利用促進 ⇒未実施。	産業課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策② 観光・リゾート機能の強化

項 目	基準値	KPI(重要 業績評価 指数 H31)	H27年度 実績	目標値の 20%	達成度 (%)	H28年度 実績	目標値の 40%	達成度 (%)	H29年度 実績	目標値の 60%	達成度 (%)	H30年度 実績	目標値の 80%	達成度 (%)	R1年度実 績	目標値の 100%	達成度 (%)	委員会評価
「道の駅あかいがわ」 利用者数	一人 (H26)	620,000 人	698,291 人	124,000 人	563.1	654,952 人	248,000 人	264.1	791,714 人	372,000 人	212.8	669,471 人	496,000 人	135.0	665,450 人	620,000 人	107.3	①着実に進んでいる
「道の駅あかいがわ」 販売額	一円 (H26)	150百万 円	145百万 円	30百万円	483.3	128百万 円	60百万円	213.3	120百万 円	90百万円	133.3	133百万 円	120百万 円	110.8	119百万 円	150百万 円	79.3	②概ね進んでいる

内 容	担 当
○観光協会等への支援 ⇒活動支援として年額200万円を補助し、支援を行った。	産業課
○「キロロリゾート」の機能強化等の促進 ⇒小樽駅ーキロロ間のバス運行補助。	総務課、産業課
○観光資源の充実・活用 ⇒「道の駅あかいがわ」オープン。(H27.4.15) さくら・もみじ基金を使用し、小中学生による植樹会の実施(落合ダム周辺)	産業課
○新たな農村体験型観光の展開 ⇒未実施。	産業課
○外国人観光客向けの観光案内システムの構築 ⇒未実施。	産業課
○広域観光の推進 ⇒「日本で最も美しい村」連合の活動を通じた観光PR。 神恵内村と連携し、人口の少ない漁村・農村をPRした	総務課

【3】具体的な施策・施策ごとの重要業績評価指数

施策③ 起業・新産業開発等の支援と雇用対策の推進

項 目	基準値	KPI(重要業績評価指数 H31)	H27年度実績	目標値の20%	達成度(%)	H28年度実績	目標値の40%	達成度(%)	H29年度実績	目標値の60%	達成度(%)	H30年度実績	目標値の80%	達成度(%)	R1年度実績	目標値の100%	達成度(%)	委員会評価
新規参入・起業を行った事業所数(5年間の累計)	5事業所(H22～H26)	5事業所(H27～H31)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1	5	20.0	③改善や工夫が必要
人材育成のための講習の受講等に関する支援件数	2件(H26)	3件	2件	2.2件	90.9	2件	2.4件	83.3	2件	2.6件	76.9	0	2.8件	0.0	0	3件	0.0	③改善や工夫が必要

内 容	担 当
○商工会への支援	産業課
⇒商工会員への経営指導を行うための活動支援の実施。	
○商工業経営の安定化・多角化の促進	産業課
⇒未実施。	
○新規参入・起業の促進	産業課
⇒海外資本企業が村へ参入し、リゾート開発を行う計画に対する相談を実施。	
○企業立地に向けた取り組みの検討	産業課
⇒未実施。	
○地熱発電所の事業化に向けた取り組みの推進	産業課
⇒地熱理解促進協議会を設置し地熱発電先進地への視察、事業会社との意見交換を実施。	
○就職に関する情報提供・相談等の推進	産業課
⇒村役場カウンターに情報誌の設置。	
○人材育成の支援	産業課
⇒北後志通年雇用促進協議会として年2回の講習会を実施。	
○労働環境改善の支援	産業課
⇒未実施。	